

和歌山縣報

第三百八十號

大正五年七月七日
金曜日

○訓令

○和歌山縣訓令第一四號

廳中一般
縣立學校

郡役所
圖書館

警察署
測候所

農事試驗場
物產陳列場

同分署
農事試驗場
蠶業取締所

水產試驗場
原糞種製造所

農事講習所
仙溪學園

縣費支辨俸給手當支給規程左ノ通相定ム

明治二十六年一月訓令第七號縣稅ニ屬スル俸給支給規程及明治二十八年四月訓令第百九十三號縣稅支辨ニ屬スル手當等支給取扱方ハ之ヲ廢止ス

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

縣費支辨俸給手當支給規程

第一條 縣費支辨ニ屬スル俸給手當ノ支給ハ別ニ規定アルモノ、外本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條 年俸ハ十二分シテ毎月二十一日ニ之ヲ支給ス

年額手當ハ二分シテ其ノ前半年分ヲ九月ニ後半年分ヲ翌年三月ニ支給ス

月俸及月額手當ハ毎月二十一日日給ハ毎月末日ニ之ヲ支給ス

支給定日外ニ當ルトキハ月末ニ在リテハ之ヲ繰上ケ其ノ他ハ繰下ケトス

第三條 新任増給減給及復職ノ場合ニ於テハ發令ノ翌日ヨリ日割ヲ以テ支給ス
休職當月復職シタル者ニハ其ノ月ノ俸給ハ更ニ之ヲ支給セス

第四條 休職廢職退職及死亡ノ場合ニ於テハ當月分ノ全額ヲ其ノ際支給ス

但シ左ノ各號ノ一二該當スルモノハ發令又ハ其ノ當日迄日割ヲ以テ支給ス

- 一懲戒免職又ハ刑ノ宣告ニ因リ失職シタルトキ
- 二自己ノ便宜ニ依リ退職シタルトキ

三官吏又ハ有給ノ吏員職員ト爲ル爲退職シタルトキ

年額手當ヲ受クル者退職又ハ死亡シタルトキハ其ノ月迄ノ分ヲ月割ヲ以テ其ノ際支給ス

第五條 縣廳所在地外ニ勤務スル者休職又ハ退職ヲ命セラレタル場合ニ於テ辭令ノ交付カ翌月又ハ
日付以後ト爲リタルトキハ其ノ當日迄日割ヲ以テ支給ス

第六條 日給ハ勤務シタル日數ニ依リ之ヲ支給ス

但シ公務ノ爲傷痍ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リタルトキノ治療日數及休暇日ノ前日若ハ翌日勤務シタル
場合ノ休暇日ハ勤務日數ニ算入ス

第七條 休職、廢職、退職ノ者事務引繼殘務調理ノ爲特・命ヲ受ケ事務ニ從事シタル場合ニ於テ其

ノ調理翌月以降ニ涉ルモノハ調理結了ノ日迄從前ノ俸給手當ヲ日割ヲ以テ其ノ際支給ス

但シ第四條第一項但書ニ該當スルモノハ調理ヲ命シタル日ヨリ支給ス

第八條 轉任者ノ俸給手當ハ其ノ發令ノ當日迄ナ甲廳ノ負擔トシ翌日以降ノ分ハ乙廳ニ於テ之ヲ支
給ス

第九條 他廳へ轉任シタル者ニハ支給定日ニ拘ラス日割ヲ以テ發令ノ當日迄ニ係ル俸給手當ヲ其ノ際支給ス

第十條 他廳へ轉任ノ場合ニ於テ俸給手當過渡アルトキハ前任廳ニ於テ其ノ際之ヲ返納セシムヘシ
第四條第一項但書ノ場合亦同シ

第十一條 支給定日後他廳ヨリ轉任シ來リタルトキハ後任廳ニ於テ其ノ月ノ殘日數ニ對スル俸給手當ナ其ノ際支給ス

第十二條 病氣ノ爲執務セサルコト九十日ヲ超ユル者又ハ私事ノ故障ニ依リ執務セサルコト三十日ヲ超ユル者ハ日割ヲ以テ俸給手當ノ半額ヲ減ス但シ公務ノ爲傷痍ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リ又ハ服忌ヲ受タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第十三條 日割計算ノ法ハ其ノ月ノ現日數ニル

○ 告 示

○和歌山縣告示第一九四號

左記自轉車鑑札紛失ノ旨届出ニ依リ自今無効トス

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

鑑札番號

紛失年月日

住

所

氏

名

和第一二〇一號

大正五年二月十四日

和歌山市新通四丁目

宮田幸之助

和第八一一號

全 年一月五日

全市東長町四丁目

塙田定吉

和第 三四六號
和第 七七三號
和第 六七號
和第 三五九號
和第 五五二號
和第 一四四六號
和第 八七六號
和第 四六五號
和第 一四三五號
和第 六九二號
和第 一〇八五號
和第 四八五號
和第 一五一五號
和第 八七二號
和第 一二九四號
和第 一一一八號
和第 五五六號
和第 三二六號

全
全
全
全
全
全
全
全
全
全
全
全
年二月二十二日
年一月十六日
年二月二十五日
年三月三日
年三月十四日
年三月十九日
年四月四日
年四月六日
年四月十四日
年四月二十日
年五月十五日
年五月六日
年五月八日
年五月十四日
年六月二日
年五月二十七日
年五月二十八日
年六月八日

全市西ノ店
全市元博勞町
全市有田屋町
全市福町
全市板屋町
全市西長町二丁目
全市本町一丁目
全市北土佐町
全市十三番丁
全市北新五丁目
全市東長町十一丁目
全市米屋町
全市新雜賀町
全市四番丁
全市三木町南ノ丁
全市南休賀町
全市湊本町三丁目

前田義胤	若林勝之助	磯野繁太郎	中西勘三郎	熊代善之助	中谷喜市	島虎楠	山本義三郎	市川豊三郎	原光遠	柴崎龍衛	島田良吉	清水安吉

群馬縣ニ於テ市町村立小學校教員退隱料扶助金及給與金受領手續左記ノ通設定セラレタリ

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

市町村立小學校教員退隱料扶助金及給與金受領手續

第一條 退隱料又ハ扶助料ヲ受領セントスル者ハ毎支給期月十日迄ニ別記第一號書式ノ請求書ヲ調製シ居住地ノ市町村長（市ノ區長カ戸籍吏ノ事務ナ行（場合ニハ區長以下之ニ準ス））ニ就キ當該證書ノ檢閱ヲ受ケ其ノ證明ヲ得テ當廳ニ差出スヘシ

第二條 退隱料又ハ扶助料ヲ受クル者死亡シ若ハ權利消滅シ又ハ公權ヲ停止セラレタルトキハ期月ニ拘ラス前條ノ手續ヲ爲スヘシ

第三條 市町村長ヘ前二條ノ場合ニ於テ其ノ證書ヲ檢閱シ請求權アルコトヲ認メタルトキハ別記書式ニヨリ其旨請求書ニ證記スヘシ

第四條 遺族扶助金又ハ退職給與金ヲ受領セントスル者ハ第二號書式ノ請求書ナ當廳ニ差出スヘシ
附 則

第五條 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第六條 明治三十五年縣令第三十九號並明治三十五年訓令甲第百六十號ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

第一號書式（用紙半紙）

請 求 書

市町村立小學校教員退隱料（扶助料）證書第何年號額金何圓

一金何圓也

但大正何年自何月至何月分

公務從事ノ有無及給料額

本項記載例
現今公務ニ從事セヌ又ハ現今何タノ
公務ニ從事シ何年何月何日ヨリ給料
(年功加俸手當ヲモ含ム)何程チ受ク

右請求候也
年月日

現住所

元職名又ハ故何職何某寡婦(孤兒父母等)

氏名印

(未成年者ナル時ハ其ノ法定
代理人ノ署名捺印チ要ス)

知事宛

退隱料(扶助料)證書ヲ換聞シ右請求權アルコトナ證明ス

年月日

市區町村長

氏

名印

第二號書式(用紙半紙)

請求書

一金何圓也

但小學校教員退職給與金(小學校教員遺族扶助金)

右 請 求 候 也

年 月 日

現 住 所

元職名又ハ故何職何某寡婦(孤兒父母等)

氏 名 印

(未成年者ナルトキヘ其ノ法
定代理人ノ署名捺印ヲ要ス)

知 事 宛

○和歌山縣告示第一九六號

大正五年六月二十三日附テ以テ和歌山搾乳畜產組合設置ノ件ヲ認可セリ同組合ノ目的、事業名稱、事務所ノ所在地、區域、家畜及組合員ノ種類左ノ如シ

大正五年七月七日

記

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

- 一、目的
乳業ノ改良發達ヲ圖リ組合員共同ノ利益ヲ増進スルヲ以テ目的トス
- 二、事業
(一)牛ノ供給及種付
(二)牛籍ノ整理

(三)牛ノ系統及能力ノ登錄

(四)乳牛乳汁及其ノ重產物ノ検査

(五)畜牛衛生ノ改善及疾病ノ治療

(六)獸疫及傳染病ノ豫防制退

(七)飼料作物ノ栽培及其ノ獎勵

(八)組合員ノ委託ニ依ル物品購買配付

(九)品評會及共進會ノ開設又ハ其ノ出品獎勵

(十)講習會及講話會ノ開催

(十一)組合員間ニ於ケル紛議ノ仲裁判断並調停

(十二)組合員ノ雇員取締及表彰

三、名稱

和歌山搾乳畜產組合

四、事務所ノ所在地

和歌山市七番丁二番地

五、區域

和歌山市及海草郡一圓

六、家畜及組合員ノ種類

組合區域内ニ於テ牛ヲ所有又ハ管理シ自己ノ名ヲ以テ牛乳ノ搾取ヲ業トスル者

○和歌山縣告示第一九七號

左記ノ通畜産組合役員ノ選任ヲ認可セリ

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

認可年月日

選任事由

役員氏名

大正五年七月三日

組長岩河虎三郎辭任

有田郡產牛組合組長

柳瀨謹三

全

組合新設

全

組合副長

並木弘

○和歌山縣告示第一九八號

本縣地方種畜審查會ナ來ル十四日左記場所ニ於テ開催ス

大正五年七月四日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

伊都郡應其村本縣原種製造所

記

○和歌山縣告示第一九九號

左記ノ通獸疫發生セリ

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

番號	獸類	種類	年令	病名	發病月日	性	轉歸月日	發生地
二	牛	和牛	五	氣腫疽	六月廿七日	牡	六月廿八日	斃死 西牟婁郡朝來村籠内六松

○和歌山縣告示第二〇〇號

本月十月本縣立農事講習所ニ入學セシユヘキ講習生ヲ募集ス志願ノ者ハ大正二年四月縣令第二十九號縣立農事講習所規則及左記要項ヲ心得入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ來ル八月二十日迄ニ所轄郡市役所ヲ經由シ當該所長ニ差出スヘシ

大正五年七月七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

- 一、入學セシムヘキ講習生ノ員數
第一學年 約二十五名
- 一、入學志願者ノ資格
 - 一、品行方正身體強健ニシテ農園業ニ經驗アル者
 - 二、滿十五年以上ノ男子タルコト

三、修業年限二ヶ年ノ高等小學校ヲ卒業シタル者若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者
一、入學試験期ハ

自午前八時
至同九時五十分
自同十時十分

筆記試験 九月五日 正午 十分 理科 大意

口述試験 九月三十日 農業業ニ關スル事項
自午後一時 至同三時 算術

一、試験場所

筆記試験 伊都郡ノ志願者ハ縣立農事講習所其他ハ各所屬郡市役所
口述試験 縣立農事講習所

○和歌山縣告示第二〇一號
大正五年七月七日

森林法ニ依リ左記箇所ニ對スル保安林解除ノ申請ヲ受理シタリ

市	大字	地番	地目	全	面	積	解除	實面積	所有者
和歌山真砂町二丁目	一四保安林	二、三四二四	二、三四二四	一、〇六二〇					和歌山市

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

○ 辞令

○七月三日

各

隅田 豊吉
吉村友之進

各通

地方種苗審査會書記ヲ命ス

全

農事講習所技手 奥本義清
風扇種製造所技手 山中鹿夫
脇田四郎 須本吉次郎

○七月五日

檢査吏員ヲ命ス

月俸拾五圓ヲ給ス

東牟婁郡新宮町木材検査所勤務ヲ命ス

大下才市

○町村吏員ノ異動

通

伊都郡技手
東牟婁郡技手蓬田 章三郎
木下齊太郎
小林哲三郎
平井元右衛門
三木憲三郎
中山仲三郎
竹中文太郎
關部雄次郎
蘿岡豊三郎
精市海耶

○大正五年七月一日辭職

伊都郡山村有給助役 桜田幸市郎

○衛生報

○自六月十一日至六月二十日池田村「トロホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	六九名			休	四五	四五	三五	三〇	三〇	休	二〇
其他患者	二九三名			休	一六〇	一六五	一六〇	一五〇	七〇	休	二〇五
計	三六二名			休	二〇五	二一〇	一九五	一八〇	一〇〇	休	七九五
											一〇〇〇

○自六月十一日至六月二十日北野上村「トロホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	一一名	五	四	七	五	六	四	五	六	四	五一
其他患者	一一名	五	四	七	五	六	四	五	六	四	五一
計	三一六名	六二	二九	一二五	七六	休	五六	一〇七	二七	一二二	休

○自六月十一日六月二十日山田村「トロホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	一〇二名	一七	一一	六三	六二	休	四九	七六	六	七四	三五八
其他患者	二二四名	四五	一八	五二	一四	休	七	三一	二一	三八	二二六
計	三一六名	六二	二九	一二五	七六	休	五六	一〇七	二七	一二二	五七四

○自六月十一日至六月二十日岡町村「トロホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	七八名	二九〇	三一五	三一五	二九五	二一〇	三一五	一	三一五	三一五	三一五
其他患者	一五六名	三三七	二八八	二六五	二七八	二一三	一八五	一一三	二七三	一八三	二五九
計	一五六名	三三七	五七八	五八〇	五九三	五〇八	四七五	四二八	二七三	四九八	五七四

○大正五年六月三十日調査本縣ニ於テ生シタル各種傳病染患者數左ノ通り

各種傳染病患者表(自大正五年六月二十日至大正五年六月三十日)

○衛第六九四三號

上海ニ於ケル本週(自六月五日至六月十一日)中ノ傳染病狀況ニ關シ當省防護事務廳託入倉庫暉モリ
本月十三日附テ以テ左ノ通報告アリタリ(大正五年六月廿四日内務省衛生局)

區	別	虎列刺	胸チフス	赤痢	ベスト	痘瘡	猩紅熱	實利亞	發疹	計
新死者										
死現者										
在者										
一月以來患者										
累計死者		一四								
備考		四								
		一七								
		一五								
		三								
		二九								
		一九								
		八二								
		一四三								
		一七								
		一八二								

一、本週ニ於ケル傳染病ノ死者數ハ本義ノ通ニシテ猩紅熱ノ死者ハ前週ヨリ五名多シ本病ハ夏季ニ向フニ從ヒ漸次衰退シテア
レハ今後多數ノ患者ヲ出スコト無カルベシ
之ニ反シ急性胃腸症ハ昨今多少増加セルカ如ク爾今消化器系傳染病ニ付テハ相當ノ注意ナ要スヘシ
一、本週ニ於ケル各國共同居留地内ノ死者ハ外國人五名支那人百四十八名計百五十三名ニシテ前週ヨリ六名多シ日本人ノ死者ハ七名
ナリ

- 一、本月ニ於ケル傳染病ノ死者數ハ左表ノ如シ
- (附核算其ノ他ノ死者數)
- 本件ニ關シ在上海入倉庫託ヨリ左ノ通報告アリ(大正五年六月二十六日内務省衛生局)
 - 一、五月ニ於ケル傳染病狀況ハ猩紅熱ノ流行著シキ衰退テ見サリシモ概シテ良好ナリキ「ベスト」有菌鼠ハ検査鼠數一千三百六十
一頭中一頭ナ殘見セリ
 - 一、本月ニ於ケル傳染病ノ死者數ハ左表ノ如シ

○衛第六九七〇號

上海ニ於ケル五月中ノ傳染病狀況

本件ニ關シ在上海入倉庫託ヨリ左ノ通報告アリ(大正五年六月二十六日内務省衛生局)

- 一、五月ニ於ケル傳染病狀況ハ猩紅熱ノ流行著シキ衰退テ見サリシモ概シテ良好ナリキ「ベスト」有菌鼠ハ検査鼠數一千三百六十
一頭中一頭ナ殘見セリ
- 一、本月ニ於ケル傳染病ノ死者數ハ左表ノ如シ

區	別	コレ	チフバ	ラ	チフス	赤病	ト	ベス	痘瘡	熱程紅	リナ	チフテ	發疹	合計	結核	脚氣	其他	死者
新	患	者	一	一	二	一	四	一	一	一	一	一	一	八	—	—	—	—
死	者	者	一	一	二	一	二	一	一	三九	一	一	一	一	一	—	—	—
累	計	死者	一	三	一	一	一	三	二七	一九	一	七九	三	八三	八	六一九	七五四	—
					一	一	一	三	一六八	一三	一	一六八	四四七	二二	二、九一五	三、五五二	—	—

○ 正誤

客月十六日縣報第三百七十四號登載本縣告示第一七六號周參見川ノ水利使用ヲ許可セラレタル姓名中森正一トアルハ林正一ノ誤

大正五年七月六日印刷
大正五年七月七日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市本町二丁目三番地
和歌山市本町二丁目三番地
江川印刷部